

平成 21 年 4 月 21 日

大王製紙株式会社

連結子会社における水質汚濁負荷量報告データの改ざん等について

弊社連結子会社の大成製紙株式会社(本社：岡山県津山市)において、3月25日(水)に水質汚濁防止法に係る水質汚濁負荷量報告データの改ざん等が社内調査で判明しました。その後、岡山県並びに津山市に事実関係について口頭で報告し、本日(21日)岡山県並びに津山市に報告書を提出して調査結果等について報告致しました。

地域住民の皆様をはじめ関係者の方々に、多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

現在、大成製紙では調査委員会を設置して原因究明に努めるとともに、関係当局のご指導を仰ぎながら、二度とこの様な事態が生じないように再発防止策を講じて参ります。

なお、3月26日(木)より緊急対策を講じて法令を遵守した操業体制に変更しております。

当社グループでは、経営活動において法令遵守を第一とすることを宣言し、社員のコンプライアンス教育、内部監査、内部通報制度の導入等を実施して参りました。しかしながら、この様な問題を発生させたことを重く受け止め、改めて社員一人ひとりへの遵守すべき法令教育、組織・監査体制や操業管理の見直し等、全社を挙げてコンプライアンス体制の一層の強化に取り組んで参ります。

以 上